

様式第4号（第5条関係）

平成28年3月31日

古賀市議会議長

議員名 渡 孝二


平成27年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 平成27年度政務活動費収支報告書

2 添付書類

- (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
- (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
- (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

平成27年度政務活動費收支報告書

議員名 渡 孝二

1 収入

政務活動費 100,000円

2 支出

| 項目 | 金額(円) | 支出内訳書の番号 |
|-------|--------|----------|
| 調査研究費 | 62,800 | 1 |
| 研修費 | | |
| 広報費 | | |
| 広聴費 | 10,000 | 2 |
| 資料作成費 | | |
| 資料購入費 | | |
| 事務費 | 4,412 | 3 |
| 支出去合計 | 77,212 | |

3 残額 22,788円

別紙2

平成27年度政務活動費支出内訳書

| 番号 | 期 間 | 内 容 | 経費（円） | 備考 |
|----|---------------------|-------------------------|--------|-------|
| 1 | 平成27年 7月1日～3日 | 「地方創生総合戦略」に関する調査研究 | 62,800 | 報告書添付 |
| 2 | 平成28年2月20日 | 市政報告会場使用料 (町川原一区公民館) | 10,000 | |
| 3 | 平成27年6月 ～平成28年3月 | 事務費 (消耗文具) | 4,412 | |
| | | | | |
| | | | | |

※研修及び視察には報告書を添付のこと

平成28年4月

古賀市議長

結城 弘明 様

会派 自由クラブ 松島 岩太
渡 孝二
福崎 智之

視察報告書

このたび「地方創生総合戦略」について、会派の視察を行いましたので報告いたします。

視察日時 平成27年 7月1日(水曜日)

視察先 総務省 情報流通行政局 衛星・地域放送課／地上放送課
総務省 地域力創造グループ 地域政策課視察目的 ①ローカル 10,000 プロジェクト(地域経済循環創造事業交付金)
②九州地域におけるラジオの強靭化

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

情報流通行政局 衛星・地域放送課及び地上放送課新事業創出課の課長補佐に、ローカル 10,000 プロジェクト並びにラジオ放送敷設について説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の主要財源である地域経済循環創造事業交付金の適用については、各自治体の事例を参考にし、また古賀市においてはコミュニティ－FMの可能性を模索しました。設備投資の拠出が難しいが、その効果に関しては、夢が広がる話で、古賀市でも充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月1日(水曜日)

視察先 農林水産省 食料産業局 新事業創出課 人材養成班
農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課視察目的 ①ローカル 10,000 プロジェクト(雇用の創出と農山漁村等の活性化)
②『小さな拠点づくり』と周辺集落とのアクセス手段を確保した

『ふるさと集落生活圏』の形成を推進(農林水産業 地域活力創造プランより)

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

新事業創出課 人材養成班 課長補佐および事業調整管理官に、ローカル10,000プロジェクトについて説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の目玉の1つである『小さな拠点づくり』について農林水産省が予定している事業概要並びに予算概要について説明を受けました。古賀市の様な都市型の農村部を保有している自治体に適用できる事業を模索する上で、参考となる事例があり、参考になりました。多くの事業は、限界集落を対象としていて、難しい面も多々あったのですが、国の方針性、や考え方には共感する部分が沢山ありました。雇用の創出も含め古賀市でも充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月1日(水曜日)

視察先 厚生労働省 職業安定局 派遣・有期労働対策本部 企画課
厚生労働省 労健局 振興課

視察目的 ①キャリアアップ助成金（勤務地限定社員制度について）
②地域でのヘルスケアビジネス創出に向けた取り組みについて

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

職業安定局 派遣・有期労働対策本部企画課・労健局振興課 課長補佐及び係長に、キャリアアップ助成金並びにヘルスケアビジネス創出に向けた取り組みについて説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の基本的な考え方である東京一極集中を防ぎ、地方の雇用を生み出す勤務地限定のキャリアアップ助成金は非常に魅力的で、大いに参考になりました。また健康づくりに力を注いでいる古賀市としてはヘルスケアビジネス創出は、重大な関心事であり、その土台づくり、雇用の創出も含め古賀市でも充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月2日(木曜日)

視察先 内閣府 地方創生推進室 九州圏・沖縄県地方連絡室

視察目的 ①地域再生制度について（含む 地域再生戦略交付金事業）
②中心市街地活性化基本計画策定について
③都市再生制度について

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

地方創生推進室 九州圏・沖縄県地方連絡室 参事官補佐に、地域再生戦略交付金事業について説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の主要財源である地域再生戦略交付金について説明を受けました。数ある財源の中で、古賀市に該当する事業を検証し、適用条件等を検討する中で、改めて総合計画の策定の重要性について考えさせられました。計画策定を前提とする中で採択可能な事業があり、古賀市でも充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月2日(木曜日)

視察先 文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課／児童生徒課／教育課程課
文部科学省 高等教育局 学生・留学生課人

視察目的 ①地域の誇りや愛着が持てる教育の推進について
②家計の教育費負担軽減策について

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

初等中等教育局 幼児教育課、児童生徒課及び教育課程課新事業創出課の課長補佐および係長、財政課高等修学支援室専門官に、地域の誇りや愛着が持てる教育の実施や教育費負担軽減策について説明を受けました。

教科書改訂を控え、文科省として地域への誇り等をどのように教科書に盛り込むのかは、ある意味戦後初となる取り組みであることから、教科書を事前に拝見させていただき、強く共感したところです。また教育費負担軽減策については古賀市においても深刻な問題であり、古賀市でも早急に取り組む必要があると考えます。

視察日時 平成27年 7月2日(木曜日)

視察先 経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業グループ
産業施設課／立地環境整備課

経済産業省 中小企業庁 事業環境部 取引課

視察目的 ①企業立地促進法の活用について
②官公需受注機会の増大のための措置について

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二 福崎 智之

視察概要

地域経済産業グループ 産業施設課、立地環境整備課の課長補佐、中小企業庁事業環境部取引課 課長に企業立地促進法の活用並びに官公需受注機会の増大のための措置について説明を受けました。

古賀市の目玉である企業誘致のための法律の活用は、必須事項であり、大いに参考になりました。また地元企業支援のための受注機会の増大については、

古賀市が遅れている取り組みであることから、加速させていくための法整備の充実古賀市でも充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月3日(金曜日)

視察先 国土交通省 國土政策局 地方振興課

国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 交通支援課

視察目的 ①地域の公共交通ネットワークの再構築に向けた支援について
②小さな拠点整備事業について

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二

視察概要

国土政策局地方振興課の係長及び総合政策局公共交通政策部交通支援課 企画調整官に公共交通ネットワークの再構築に向けた支援並びに小さな拠点整備事業について説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の目玉の1つである『小さな拠点づくり』について、本丸である国土交通省の基本的な考え方や、古賀市で取り組める内容かについて詳細に説明を受けました。限界集落を対象としていて、難しい面も多々あったのですが、国の方針性、や考え方には共感する部分が沢山ありました。また公共交通も喫緊の課題であり、国とのパイプを深めながら古賀市としても充分に検討できるのではないかと考えます。

視察日時 平成27年 7月3日(金曜日)

視察先 国土交通省 観光庁 観光地域振興課／観光産業課

視察目的 ①地域資源を活用した観光地魅力創造事業について
(地域住民生活等緊急支援のための交付金)

視察メンバー 松島 岩太 渡 孝二

視察概要

観光庁 観光地域振興課及び観光産業課 課長補佐に地域住民生活等緊急支援のための交付金について説明を受けました。

「地方創生総合戦略」の基本的な考え方である地域の魅力づくりの中で観光地としての魅力を生み出すために、どのような事業が古賀市として取り組めるのか。他の自治体の先行事例を参考にしながら、検討・研究を進めました。国の事業計画を参考にしながら、古賀市の魅力を発信できるような取り組みも多数あり、古賀市としても充分に検討できるのではないかと考えます。

以上

番号 1

領 収 証

No 078883

渡孝二 様

2015年7月14日

金額 162800

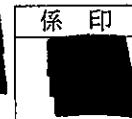
但し 視察費用込
上記の金額正に領収致しました



| | |
|--------|-------|
| 請求 No. | 19822 |
| 現 金 | ✓ |
| 内 小切手 | |
| 訳 振 込 | |
| 相 殺 | |

JOY TRAVEL

ジョイ トラベル
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目
tel (092)943-1366
fax (092)943-1366



発行日: 2016.04.15

渡孝二様

予約確認／請求書

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号
ジョイトラベル有限会社
 総合旅行センター
 〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

ツアーナンバー: 東京 霞が関TEL: 092-943-1355 責任者: [REDACTED]
FAX: 092-943-1366 担当者: [REDACTED]出発日: 2015.07.01(水)

■ J.R・航空・フェリーなど

| 利用日 | 出発地 | 到着地 | 便名 | クラス | 発時間 | 着時間 | 備考 |
|------------|-----|-----|--------|-----|-------|-------|----|
| 2016/07/01 | 福岡 | 羽田 | ANA244 | Y | 9:00 | 10:45 | |
| 2016/07/03 | 羽田 | 福岡 | ANA259 | Y | 14:30 | 16:15 | |

■宿泊施設など

| 料金 | 時間 | 料金 | 時間 | 宿泊施設名 | TEL | 条件 | 備考 |
|----|------------|----|------------|------------|-----|----|----|
| | 2016/07/01 | | 2016/07/03 | 第一ホテルアネックス | | | |

■備考

| No. | 項目 | 単価 | 数量 | 金額 | 備考 |
|-----|----------------------|---------|----|---------|----|
| 1 | 東京 2泊3日 (第一ホテルアネックス) | 62,800 | 1 | 62,800 | |
| | | 62,800円 | | 62,800円 | 0円 |

お振込先 [REDACTED]

お振込手数料についてはお客様にてご負担下さい様よろしくお願い致します。

本請求書により、前回までの請求書を無効とします。

備考 [REDACTED]

番号

領 収 証

No. _____

渡孝二 様

28年3月13日

* ¥ 10,000-

但 公民館使用料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

田川原一区

コクヨ ウケ-78

平成28年2月20日

開催分

番 3

管理No. 0177-323-0006436

領收書

伝票No:0177-323-152761

発行日:2016年03月26日

内訳
カード 渡孝二 様
¥4,412 ¥4,412- (内消費税 ¥326)

但し インク代として。
上記の金額正に領收いたしました。
株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申納
付にしき高崎
税務署承認済

